

働き方改革アクションプラン

会社名	トピー工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

▶時間外労働時間数の削減目標

○2020年度までに時間外労働時間数を10%削減（BM2017年度）する。

▶特定層を対象とした重点的な取り組み目標

○2020年度までに全社員の月間の時間外労働時間を60時間以内とする。

①長時間労働の是正（行動計画）

▶経営トップからの定期的なメッセージの発信

○2018年の全社目標において「意識を変えて、つくろう誇れるトピー」をスローガンに掲げ、会社方針の浸透と意識改革を進める。

○社内報やイントラに働き方改革に関するメッセージを定期的に掲載し、意識の醸成を図る。

▶労働時間管理への意識付けの強化および労働時間管理の徹底

○労働時間管理マニュアル等の活用により、労働時間管理の意義や内容の理解・周知徹底を図る。

○新たに導入した勤怠管理システムを活用し、適切な時間管理の運用定着を図る。

○職場の労働時間実態を適宜確認し、仕事の効率化や生産性向上を念頭に、労働時間の適正化に向けた取り組みによって実態改善や働き方の改革を推進する。

▶生産性向上や改善活動を通じた働き方改革の推進

○ITツール（新たな基幹業務システム、営業支援システム等）の活用を通じて、現在の仕事の見直しや業務の効率化を推進する。

▶柔軟な働き方の推進

○ノー残業デーの徹底を図る。

働き方改革アクションプラン

会社名	トピー工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

➤年休取得日数に関する目標

○2020年度までに年間平均で15日以上年休を取得する。

➤特定層を対象とした重点的な取り組み目標

○2019年度までに年間の年休取得日数5日未満者をゼロにする。

②年休の取得促進（行動計画）

➤意識啓発

○労務部門および労使にて年休取得状況を定期的に分析・検証するとともに、取得促進に向けた啓発活動を行う。

○年休取得状況の見える化（勤怠システム）により、年休取得率が低調な社員に対して上司によるフォローアップを推進する。

➤WLB実現のための環境整備

○各職場の現状の業務内容を把握し、課題解決に向けた対策と業務の効率化を通じて生産性の向上および休日労働・時間外労働の削減を推進することで、年休を取得しやすい環境の整備を図る。

➤制度的な年休取得促進

○全事業所において、2019年度より計画年休5日を設定する。

○アニバーサリー（記念日）休暇を、2018年度にパイロット導入、2019年度より全社導入する。

○余暇の充実を支援する仕組み（福利厚生代行サービス等）の導入により、福利厚生面での強化を図る。

働き方改革アクションプラン

会社名	トピー工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

➤育児を行う社員に関する目標

- 育児休業後の復帰率を現状維持する。（過去3年間の復帰率100%）

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

➤育児を行う社員が柔軟な働き方を行う支援

- 育児休業後も安心して復帰できる職場環境（諸制度を含む）を整備する。
- 育児・介護や長期疾病等に利用できる積立休暇制度を2019年4月施行に向け、労使委員会にて具体的内容の協議を進める。
- 育児支援で利用できるサービス導入により、福利厚生の実質を図る。